

# 結果の概要

～平成23年3月分～

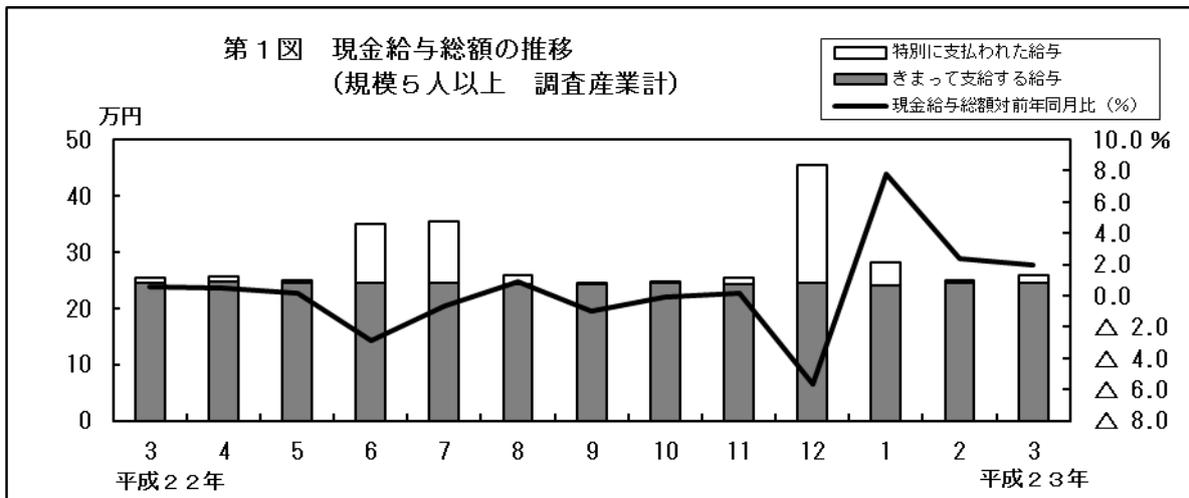
## 1 賃金の動き

3月分の調査産業計の1人当たりの月間現金給与総額は、257,938円となり、その指数は対前年同月比2.0%増（規模30人以上では、277,838円、2.1%増）となった。（第1図、第1・2表）

また、きまって支給する給与（定期給与）は、244,357円、対前年同月比は0.3%減（規模30人以上では、262,196円、0.7%減）であった。（第1・2表）

きまって支給する給与のうち所定内給与は、228,362円、対前年同月比は0.3%減（規模30人以上では、243,553円、0.1%増）であった。（第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者の現金給与総額は、347,040円（規模30人以上では、363,374円）、パートタイム労働者は、95,428円（規模30人以上では、107,153円）であった。（表20・21表）



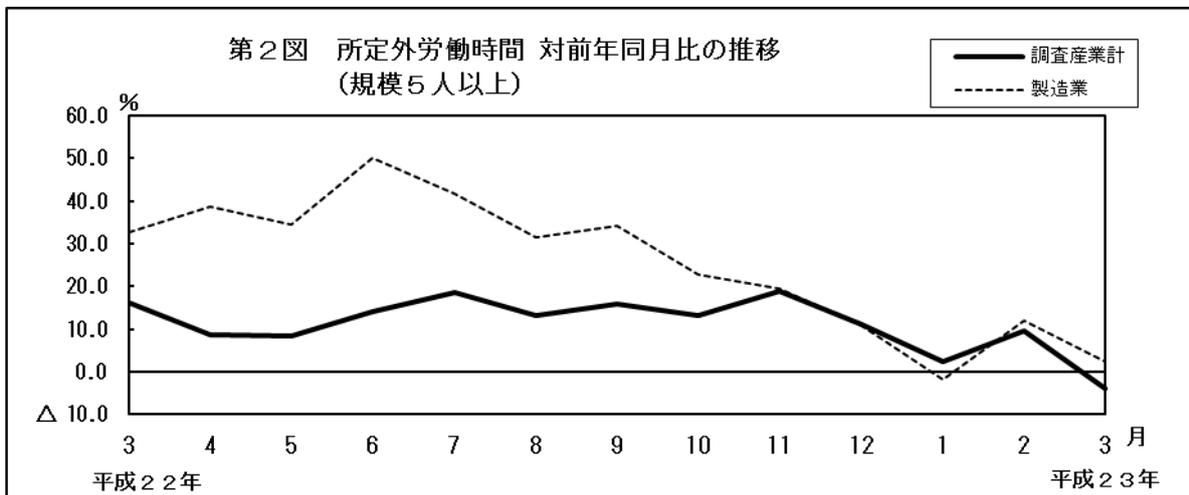
## 2 労働時間の動き

3月分の調査産業計の月間総実労働時間は、138.9時間、対前年同月比は1.9%減（規模30人以上では、140.5時間、2.6%減）となった。（第1・2表）

また、所定外労働時間は、9.6時間、対前年同月比は4.0%減（規模30人以上では、10.5時間、9.6%減）であった。（第2図、第1・2表）

製造業の所定外労働時間は、12.5時間、2.4%増（規模30人以上では、13.3時間、2.2%減）であった。（第2図、第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者の総実労働時間は、166.9時間（規模30人以上では、164.4時間）、パートタイム労働者は、87.6時間（規模30人以上では、92.9時間）であった。（表20・21表）



### 3 雇用の動き

3月分の調査産業計の推計常用労働者数は、規模5人以上で1,848,765人、対前年同月比は2.4%増（規模30人以上では、1,039,482人、対前年同月比は3.2%増）となった。製造業では411,894人、対前年同月比は1.9%増（規模30人以上では、298,715人、対前年同月比は3.3%増）であった。（第3図、第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者数は、1,193,337人（規模30人以上では、691,974人）、パートタイム労働者数は、655,428人（規模30人以上では、347,508人）となり、常用労働者中のパートタイム労働者の比率は、調査産業計で35.5%（規模30人以上では、33.4%）であった。（第1・2・20・21表）

